



発行所
富山県魚津市役所
編集発行人 雛形尚美
(毎月1日発行)

魚津市友道
中部印刷株式会社

人口のうごき

出生	65人
死亡	27人
婚姻	29件
離婚	3件

子供を水死事故から守ろう

夏は水にたしむ季節です。児童の水死事故については本県自然の条件もあって各種の不慮事故中最も多く、本年においても既に9名の犠牲者を出しております。とくに多いのは1才から5才までの間に目を離したまま、水たまりや川、池、田んぼなどに落ちて溺死する事故が多くなっています。これらの子供達を守るためには、よい遊び場をあたえることや、危険な場所をさくやふたなどをすることも大切ですが、親の注意が最も必要です。児童の水死事故から守るには親や子の力のみに頼るのではなく、周囲の協力にまかすことが必要です。つきに県下児童福祉関係者が集まって守るべき子供たちを水死から守るべきことについて話合いました。次の心得10ヶ条が定められました。親も子もみな守り水の犠牲をださないように努めましょう。

親の10ヶ条

- どこかで、だれかと遊んでいると思いついておき、危険な子供をあそびに誘うと気を付けましょう。
- 幼い子供だけの魚とり、水あそびはやめましょう。
- わが子、よその子の区別なくあふないところであそび、いたる、注意をあたえ、家へつれてかえりましょう。
- 子供を家に残して仕事やうににでかけるときは、必ず近所の人にあずけておきましょう。
- 農繁期には、できるだけ季節保育所を利用しましょう。
- 危険な場所があったら、あすといわず、さくやふたなどをもうけましょう。
- 海や川についての注意をわたり、海や川について教えましょう。

子の10ヶ条

- 水およぎにでかけるときは、必ず家の人のゆるしをうけ、おとなやおよぎの上手な人へ高校生以上といふしよにでかけましょう。
- どんなときでも、ひとり、おおよぎ、ひとりあそびはやめましょう。
- 川、ぶちや、ため池などのまわりで遊ぶときは、必ず大人と一緒にいましょう。
- 水およぎにでかけるときは、必ず家の人のゆるしをうけ、おとなやおよぎの上手な人へ高校生以上といふしよにでかけましょう。
- どんなときでも、ひとり、おおよぎ、ひとりあそびはやめましょう。
- 川、ぶちや、ため池などのまわりで遊ぶときは、必ず大人と一緒にいましょう。



議会だより

6月定例市議会は去る6月28日招集されました。提出議案は昭和37年度一般会計追加更正予算、予算外義務負担をなすについて2件、魚津市国民健康保険条例の一部改正、魚津市国民健康保険条例の一部改正、昭和36年度魚津市予算繰越計算報告の6議案について慎重審議され、結果いづれも原案どおり可決されました。

引続いて富山県東部衛生処理組合議会議員の補欠選挙を行ない次の議員が当選しました。

河崎直義

△世帯別平均割
一世帯について六八〇円

千田源次郎市議
御逝去さる

市制以来今日まで市議会議員として、市政の発展に寄与せられた千田源次郎氏(67才大光寺町)は去る7月12日療養の効もななく、永眠の途に就かれました。ここに哀悼の意を表し御冥福をお祈りいたします。

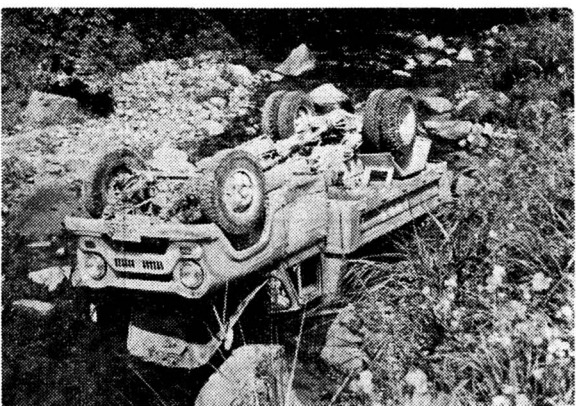
夏に多い交通事故 過労運転やめましょう

真夏の太陽がようしやなく照りつけ、車も人も暑さに負けそうになったとき「交通事故」が起ります。

夏は、たださな熱が体内にこもって衰え、疲労が回復しないのに、寝苦しい夜が続いて睡眠不足になりがちです。

「いねわり運転」や「過労運転」が目立つているのは、この季節です。

車を運転する人は、深酒や夜ふかしはやめましょう。また運転中ねむ気がしたときは、車をとめて、5分でも10分でも体を休めてから、運転する必要があります。夏はだるさが、必要です。夏はだるさが、必要です。夏はだるさが、必要です。



交通規制の改正

魚津市内の交通規制について、県公安委員会の指定で、7月1日から次のとおり改正になりました。

従来のスピード制限区間であった市水道課前から上村木十字路までの区間のうち、海岸通りだけ残して、あとは廃止になりました。

又市役所前から田方町の角角髪店前まで、三ヶ三差路から川町までの区間は一方通行となっていました。これも三ヶ三差路から寺田市長宅前までの区間だけ残して、あとは廃止になりました。

交通規制の改正

制限	路線名	制限区間	区間の距離	指定時間	最高速度	対象
スピード制限	国道8号線	寺田市長宅前から川町まで	370米	毎日午後7時～10時	35キロメートル毎時	自動車(除く三輪車、原動機付自転車、軽自動車、小型自動車、軽貨物自動車、軽乗用車、軽トラック、軽バン、軽ミニバン、軽ワゴン、軽トラック、軽バン、軽ミニバン、軽ワゴン)
一方通行	国道8号線	寺田市長宅前から川町まで	370米	毎日午後7時～10時	35キロメートル毎時	自動車(除く三輪車、原動機付自転車、軽自動車、小型自動車、軽貨物自動車、軽乗用車、軽トラック、軽バン、軽ミニバン、軽ワゴン)

植栽樹手入コンクールに参加しましょう

山の植えられた苗木は人間に例えれば「赤ちゃん」と同じです。雑草や害虫、病虫害から守ってやらねばならないと思います。

下川及び雪止し作業等は絶対欠かせない作業であり、これを怠ると苗木の生長に悪影響を及ぼすため、市では苗木の手入れコンクールを実施することとしております。

申込は、市役所農林課若しくは、森林組合へ申込して下さい。

なお、このコンクールは県審査

参加資格

- 面積 一ヘクタール以上
- 樹種 スギ、アカマツ(クロマツ)カラマツ
- 樹令 昭和33年から植えたもの(35年未満)
- 申込期 8月10日まで
- 審査 第一次審査 8月中旬、第二次審査 8月下旬

臨時保母として働きたい方へ

児童福祉施設の保母さん方がお産で休んでいる間、お子さんたちのお世話を下さるご意志のある方は市役所に登録して下さい。

施設から申込みがあったとき、勤務先 保育所などの児童福祉施設

資格 次のいずれかの資格を持つこと。

- ① 保母養成所出身者、又は保母試験合格者
- ② 看護婦の免許状所有者
- ③ 大学において児童福祉関係の学科を修めて卒業した者

くわしいことは市役所社会福祉事務所に問合下さい。

県体山岳競技は

魚津市で15回富山県民体育大会登山競技は魚津市毛勝山周辺において開催されます。

毛勝山の概要

毛勝山は標高二、四一四米、立山脈尾の雄峰ともいわれる。ここには山小屋や登山道はもちろんのこと、踏跡すらなく、昔ながらの幽静さを保っている。かつての山は、冠次郎をして「日本アルプス中最も優れた山岳の展望」と絶賛せしめたほど頂上からの眺望もすばらしく、後立山連峰も北は朝日、白馬岳から南は針の木まで一望のもとに見え、眼下には岩と雪の殿堂ともいふべき剣岳と雪峰山が屹立し、脚下には駒ヶ岳、僧ヶ岳と三六〇度下には雄大な名画といえるかはな



夏期に入ってから水道水の使用が目立って多くなっていますが、全国的に夏は渇水期でありますので各家庭でも出来るだけ水道水を節約して下さい。御願い致します。

蛇口などの漏水は水道課(044-888)へ御連絡下さい。

20日登山技術講習会、テント撤収閉会式(山女分校)

▲毛勝山頂上へ南谷谷往復

▲急峻な雪渓、剣岳の長次郎にもまさるとも劣らないといわれるだけあって実に素晴らしい。

日程は次のとおりです。

8月18日 魚津市役所前に集合(開始午前8時30分)片貝川上流第2発電所で幕営

19日 テント出発

